



こんにちは  
横浜市議員

日本共産党

週刊ニュース

古谷やすひこ

古谷やすひこ事務所

2014. 9. 24号

日本共産党鶴見区委員会内  
横浜市鶴見区潮田町2-120-2  
電話 504-5121 FAX 504-7331  
ブログ:「古谷やすひこ」で検索を

横浜市議会 古谷やすひこ議員が反対討論

## 子ども・子育て支援新制度来春より 保育水準、引き上げよ

横浜市議会は18日、市長提案の49議案および請願6件に対する採決が行われました。採決に先立って古谷やすひこ議員が日本共産党を代表して、市役所の位置を変更する条例改正案、子ども・子育て支援新制度に関する6議案、消費税増税撤回を求める請願の不採択について、反対の討論を行いました。

来春から子ども・子育て支援新制度が始まるにあたって、関連条例の整備が必要になります。古谷議員は、「『支援』と言いながら現行基準より後退するなど数多くの問題があり、今回新たに法定化するにあたって基準も上げるべき、すべての子どもたちが等しく保育を受ける権利を保障すべきという立場から、今回の条例案では不十分という事で反対」と述べました。

### 4階以上の保育室、外階段なしでは危険

4階以上に保育室を設置する場合、いままでは非常用外階段が必要でしたが、新制度では屋内階段だけでもよいとしています。古谷議員は、ビル火災で保育士が乳児を抱えて逃げる際に、煙に巻かれてしまうリスクが拡大するとして、「こういうリスクを承知した上で、万が一ビル火災が起こった場合、許認可を出した市長の責任は非常に重い」と指摘しました。

その他、保育運営費の使い方に小規模園等で使



討論を行う古谷やすひこ議員  
11月18日、横浜市議会本会議場

途制限が事実上なくなること、小規模園の保育士資格を有する保育者を3分の2で良しとしたこと、横浜保育室を条例の中に位置付けなかったことなどの問題点をあげました。

### 放課後キッズ、学童保育の条件整備を

横浜市は、増加する放課後留守宅児童の受け皿として、学童クラブを増やすのではなく、放課後キッズクラブを全校展開しようとしています。しかし、放課後キッズクラブは5時までは全児童が対象で、留守宅児童の生活の場は併用という位置付けです。古谷議員は、学童クラブの増設とともに、「キッズクラブについては、留守宅児童が安心して放課後を過ごせる生活の場として機能するような条件整備が必要だ」と述べました。

## 決算特別委員会のお知らせ

2013年度決算の審議が下記の日程で行われます。かつこ内は質問する日本共産党議員です。

9月26日(金) 総合審査(岩崎)

9月29日(月) 建築局(白井)、都市整備局(古谷)

9月30日(火) 消防局、文化観光局(あらき)

10月1日(水) 港湾局(大貫)、教育委員会(古谷)

10月2日(木) 水道局、資源循環局(あらき)

10月3日(金) 病院経営局(大貫)、経済局(大貫)

10月6日(月) 政策局(岩崎)、総務局(岩崎)

10月7日(火) 健康福祉局(白井)

10月8日(水) 交通局(あらき)、市民局(あらき)

10月9日(木) 道路局(白井)、こども青少年局(古谷)

10月10日(金) 環境創造局(岩崎)、財政局等(岩崎)

10月14日(火) 採決



局別審査は直接傍聴ができます。ぜひ、傍聴にお越しください。

なお、市会HPで中継(生・録画)がご覧になれます。